

全国科学博物館協議会研究発表大会 発表者助成事業  
応募資格等の変更について（案）

1. 趣旨

全国科学博物館協議会は、加盟館園の事業運営に参考となる事例を共有するとともに、所属学芸員等の資質向上を目的とした研究発表大会を実施している。平成 26 年には加盟館園の財政状況の悪化と研究発表大会への参加旅費の支弁が困難である館への経費支援の必要性に基づき、助成事業が創設され、継続して実施している。

加盟館園の財政状況の悪化と研究発表大会への参加旅費の支弁が困難である状況は顕著であり、助成に対しての問い合わせなどがある一方で、応募資格を満たさないことから採択実績が上がっていない現状がある。については、来年度より応募資格の緩和と助成枠の拡充をはかりたい。

2. 助成実績（過去 5 回分）

年度	R5	R4	R3	R2	R1	H30
採択	1	2	1	0(オンライン)	3	4
不採択（資格外）※	2	0	1	0(オンライン)	2	2

※不採択（資格外）はいずれも会費年額が 2 万円の博物館が申請したもの。

このほか申請には至っていないが、会費年額 2 万円の館から問い合わせがあることがあり、いずれも資格外の案内をしている。

3. 応募資格の変更案

旧	新（案）	備考
(1) 全国科学博物館協議会の正会員のうち、 <u>会費年額が 1 万円の博物館等施設</u> として加盟する館園に所属し、研究発表大会において、口頭発表またはポスター発表を行うことを希望する方 (2) 口頭発表を行う場合は、遅滞なく予稿を提出できる方 (3) ポスター発表を行う場合は、次年度の全科協ニュース 7 月号にて発表内容の紹介・報告原稿を執筆できる方 (4) 研究発表大会に参加する経費支弁が困難な方 (5) 全国科学博物館協議会の活動に対して、研究発表大会はもとより、その他の活動に関しても能動的に参加する意向がある方	(1) 全国科学博物館協議会の正会員の博物館等施設として加盟する館園に所属し、研究発表大会において、口頭発表またはポスター発表を行うことを希望する方 (略)	(削除)

#### 4. 助成件数及び金額の変更案

旧	新(案)	備考
助成件数は、口頭発表5件程度、ポスター発表 <u>2</u> 件程度です。(応募状況により変更することがあります)	助成件数は、口頭発表5件程度、ポスター発表 <u>5</u> 件程度です。(応募状況により変更することがあります)	(変更)
助成金額は、口頭発表1件につき5万円、ポスター発表1件につき <u>2</u> 万円を上限とします。	助成金額は、口頭発表1件につき5万円、ポスター発表1件につき <u>5</u> 万円を上限とします。	(変更)

#### 5. 審査基準の変更

旧	新(案)	備考
<p>審査に当たっては、以下の各観点を総合して順位を付したうえで、予算総額の範囲内で上位から採択とします。</p> <p>(1) 研究発表大会における発表内容が、参加加盟館園が活用可能であるなど波及効果を期待できるものであること</p> <p>(2) 旅費の支弁の困難度の高さ</p> <p>(3) 過去の研究発表大会での口頭発表事例が無い若しくは少ないもの</p>	<p>審査に当たっては、以下の各観点を総合して順位を付したうえで、予算総額の範囲内で上位から採択とします。</p> <p>(1) 研究発表大会における発表内容が、参加加盟館園が活用可能であるなど波及効果を期待できるものであること</p> <p>(2) 旅費の支弁の困難度の高さ</p> <p>(3) 過去の研究発表大会での口頭発表事例が無い若しくは少ないもの。</p> <p><u>(4) 会費年額が1万円の博物館等施設として加盟する館園に所属すること</u></p>	(追加)